

(様式第2号)

団体概要書

(その1)

団 体 名	(おいしいやまがたのしょくとぶんかをかんがえるかい) おいしい山形の食と文化を考える会		団体の種別 (○をつける)	任意団体 NPO法人 認定NPO法人
主たる事務所の所在地	〒990-0832 山形市城西町5-29-19 AISOHO 企業組合内		電 話 F A X eメール	080-3326-7374 023-673-0703 oysbkk@gmail.com
代 表 者 職 ・ 氏 名	(ふるやま ひろよし) 会長 古山 裕喜		会 員 数 等	個人会員数 41人 団体会員数 団体 賛助会員数 5人 専従職員数 人
設 立 年 月 (活動開始年月)	平成18年4月	(NPO法人の場合) 認 証 (認 定) 年 月	年 月	
団 体 の 設 立 目 的	<会則より抜粋> 日本の食の多様化の中で、安心と安全、調和のとれた食のあり方を研鑽し、山形の食と文化を継承伝達することを目的とする。			
活 動 分 野	※下記「活動分野」から1つずつ選択 【主たる分野】 【従たる分野】 20その他(食、文化、食 育、地産地消、地域 づくり)	主 活 動 地 域	な 山形県全域、全国	

これまでの活動実績 ※直近5か年の主な活動実績を記載してください	<p>(主なもの)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆平成17年度～平成18年度：第1・2回食の甲子園@やまがた大会&アフターイベント ◆平成19年度～平成21年度：第3～5回の甲子園@やまがた大会・プレ南東北大会／「やまがた食の案内人」／「旬の食材産地めぐり」事業 ◆平成22年度～平成24年度：食の甲子園inやまがた全国大会／「やまがた食の案内人」事業／「旬の食材産地めぐり」事業 <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度：山形県農林水産部委託事業「地域の食材活用推進事業」 ・平成23年度：(公財)山形県生活衛生営業指導センター・県料飲組合委託事業「食の甲子園@応募レシピと料理人のコラボで創る新しいコンセプト料理の開発」 ・平成24年度：山形県商工観光労働部委託事業「食の甲子園@レシピ」を活用した観光誘客事業 ◆平成25年度～平成26年度：やまがた食の甲子園@2013&2014／「やまがた食の案内人」事業／「旬の食材産地めぐり」事業 <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度：(公財)山形県生活衛生営業指導センター・県料飲組合委託事業「食の甲子園@応募レシピから生れた“プロ仕立て料理”の店舗提供」／やまがた社会貢献基金・団体支援助成事業「“やまがた食の案内人2013”原稿作成事業」 ・平成26年度：(公財)山形県生活衛生営業指導センター・県料飲組合委託事業「食の甲子園@応募レシピから生れた“プロ仕立て料理”の「食事会」／農林水産省「食文化の保護・継承のための手引き」のインタビュー&冊子掲載」／農林水産省「日本食文化の魅力シンポジウム」in秋田での事例発表&パネディスカッションに参加／公益信託荘内銀行ふるさと創造基金「地域貢献大賞」受賞、顕彰式出席&活動報告 ◆平成27年度(進行中)
-------------------------------------	---

	<p>(行政、企業、他団体との協働実績)</p> <p>◆平成17年度～平成18年度：「第1・2回食の甲子園@やまがた大会」 共催：山形県料理飲食業生活衛生同業組合 実行委員会：山形芽生会・おいしい山形の食と文化を考える会</p> <p>◆平成19年度～平成21年度： ・「第3・4・5回食の甲子園@やまがた大会・プレ南東北大会」 実行委員会：おいしい山形の食と文化を考える会・山形県・山形県教育委員会 共催：山形県・山形県料理飲食業生活衛生同業組合 ・「やまがた食の案内人」 協働：おいしい山形の食と文化を考える会・山形県・(社)山形県観光物産協会 ・「旬の食材産地めぐり」 協働：おいしい山形の食と文化を考える会・村山総合支庁・鶴岡市</p> <p>◆平成22年度～26年度： ・「食の甲子園@in やまがた全国大会、同2011、2012&やまがた食の甲子園@2013・2014」 実行委員会：食の甲子園@in やまがた全国大会実行委員会 (おいしい山形の食と文を考える会、山形県料理飲食業生活衛生同業組合、山形県食品産業協議会、やまがた食育ネットワーク、山形県農業協同組合中央会、山形県立米沢栄養大学山形県、山形県教育委員会) ・「やまがた食の案内人」 協働：おいしい山形の食と文化を考える会・山形県・(社)山形県観光物産協会 ・「旬の食材産地めぐり」 協働・共催：おいしい山形の食と文化を考える会・鶴岡市・県4総合支庁 ・「食材産地めぐり」による山形の食と文化の継承伝達 助成：やまがた社会貢献基金・団体支援助成事業 ・「地域の食材活用推進事業」 委託：山形県農林水産部 *平成23年度：「食の甲子園@応募レシピと料理人のコラボで創る新しいコンセプト料理の開発」 委託：(公財)山形県生活衛生営業指導センター・県料飲組合 *平成24年度：「食の甲子園@レシピ」を活用した観光誘客事業 委託：山形県商工観光労働部 *平成25年度： ・“やまがた食の案内人2013”原稿作成 助成：やまがた社会貢献基金・団体支援助成事業 ・「食の甲子園@応募レシピから生れた“プロ仕立て料理”の店舗提供」 委託：(公財)山形県生活衛生営業指導センター・県料飲組合 *平成26年度：食の甲子園@応募レシピから生れた“プロ仕立て料理”の「食事会」 委託：(公財)山形県生活衛生営業指導センター・県料飲組合 ・「食文化の保護・継承のための手引き」のインタビュー&冊子掲載 委嘱：農林水産省、三菱総合研究所 ・「日本食文化の魅力シンポジウム」in秋田での事例発表&パネルディスカッションに参加 招聘・委嘱：農林水産省、読売エージェンシー ・公益信託荘内銀行ふるさと創造基金「地域貢献大賞」受賞、顕彰式出席&活動報告 招聘・委嘱：公益信託荘内銀行ふるさと創造基金</p> <p>◆平成27年度(進行中)</p>
事業年度	4月1日 から 3月31日
ホームページ	<input checked="" type="checkbox"/> (URL: http://sanctuary-yamagata.com) 次の以下の外部サイトにも掲載有り https://www.facebook.com/Oishiyamagata & http://www.yamagatal.jp/2932.html) / 無
機関紙	<input checked="" type="checkbox"/> (名称: OYSBKK 通信) / 無

◆寄付者へのPR◆

(その2)

寄付を受け て取り組み たい事業の 概要	<p>※どのような課題解決のために、どのような事業を行いたいのか分かり易く記載してください。</p> <p>新たなビジョン実現の第1歩として、特に料理を提供する当会の主会員を核にして食材の選定から料理が消費者に届くまでの流れ、即ち、生産者～流通～事業者（店舗など）をつないで食材が効果的に提供されるような【しくみ】の構築する事業に取り組みたい。</p>
県民・企業へ の P R	<p>※県民・企業に向け、団体をPRするメッセージを記載してください。</p> <p>・当会の設立目的に沿いこの10年の活動成果で見てきたビジョン“食のサンクチュアリ@山形”の実現をめざして活動を展開していきます。</p> <p>注：サンクチュアリの意味を「聖域、楽園、穰の地」として食材の宝庫山形を象徴し、山形の食と文化を味わってもらえるように【食のサンクチュアリ@山形】と表現し平成26年10月に商標を取得しております。</p>

この申請書に記載している事項に間違いはありません。

また、当団体は、山形県社会貢献活動促進基金実施要領第8条に規定する申請団体の要件を満たしています。

平成27年6月9日

団 体 名 おいしい山形の食と文化を考える会

代表者職氏名 会長 古山 裕喜

